

1

次の計算をしましよう。

A 問題

(1) $46+18$

(2) $441 \div 7$

(3) $18-0.6$

(4) $2\frac{4}{5} - 1\frac{2}{5}$

(5) $30+20\times 4$

2

次の計算を、()を使って、くふうして計算をします。

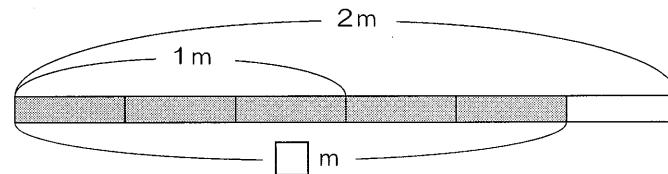
以下のアからウに入る数を書きましょう。

$$3 \times 78 + 7 \times 78 = (\boxed{\text{ア}} + \boxed{\text{イ}}) \times \boxed{\text{ウ}}$$

3

次の問題に答えましょう。

(1) 下のテープの色がついた部分の長さを分数で書きましょう。



(2) 下の□に入る数を書きましょう。

6450は、1000が□個と、100が□個と、
10が□個集まった数です。

(3) 下の数を四捨五入して、上から2けたのがい数にしましょう。

57642

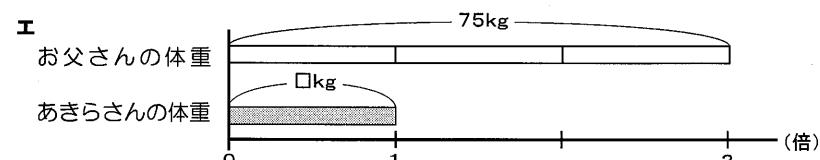
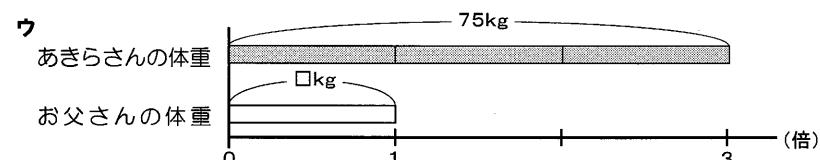
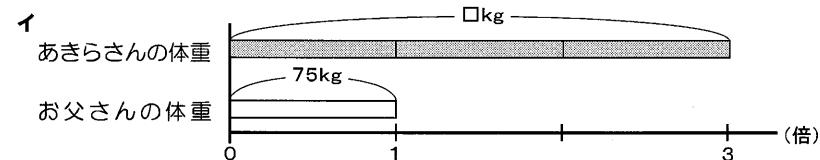
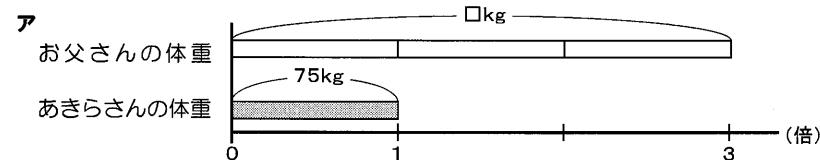
4

あきらさんとあきらさんのお父さんの体重について、下のことがわかっています。

あきらさんのお父さんの体重は、75kgです。

あきらさんのお父さんの体重は、あきらさんの体重の3倍です。

- (1) 2人の体重の関係を図で表すとき、下のアからエのどの図が正しいですか。正しい図の記号を書きましょう。

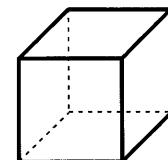
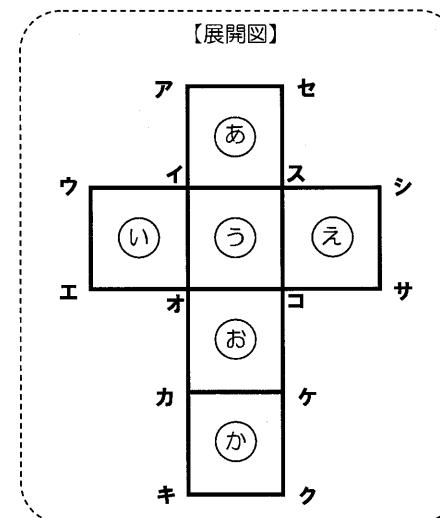


- (2) あきらさんの体重を求める式を書きましょう。
ただし、計算の答えを書く必要はありません。

5

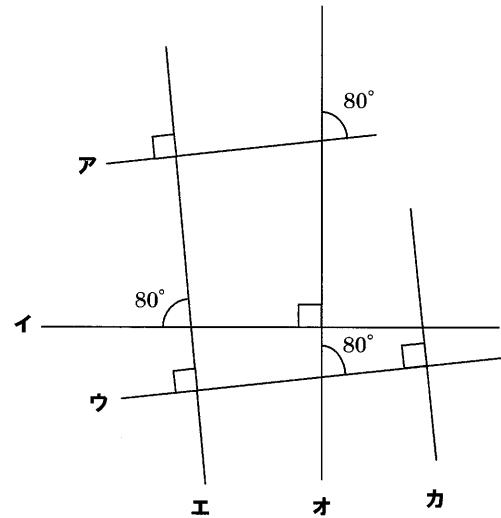
次の問題に答えましょう。

- (1) 下の立方体の展開図を組み立てます。

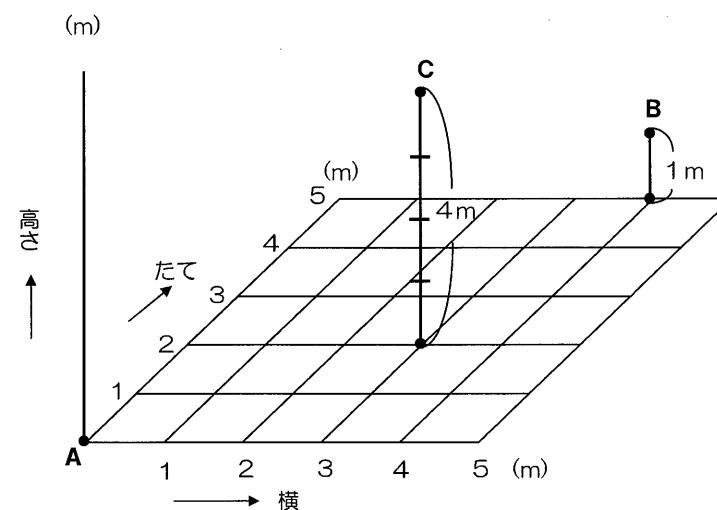


- ① 【展開図】の辺アセと重なる辺は、どれですか。
② 【展開図】の面(あ)と平行になる面は、どれですか。

- (2) 下のように交わっているアからカの6本の直線があります。
これらの6本の直線の中で、直線エと平行になっている直線はどれでしょうか。



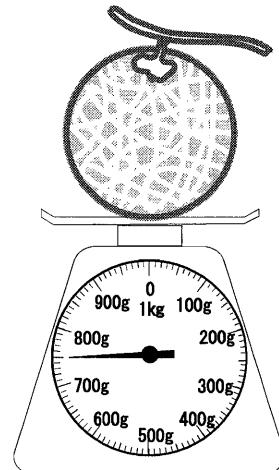
- (3) 下の図で、点Bの位置は、
点Aをもとにして、(横4m、たて5m、高さ1m)と表すことにします。
点Cの位置を、点Aをもとにして表しましょう。



6

次の問題に答えましょう。

(1) メロンの重さは、何gでしょうか。



(2) 重さがおよそ1kgになるものを、下のアからエの中から1つ選び、その記号を書きましょう。

ア 自転車 1台

イ 一円玉 1枚

ウ ランドセル 1個

エ みかん 1個

(3) 1a(1アール)と同じ面積になる正方形の1辺の長さを、下のアからエの中から1つ選び、その記号を書きましょう。

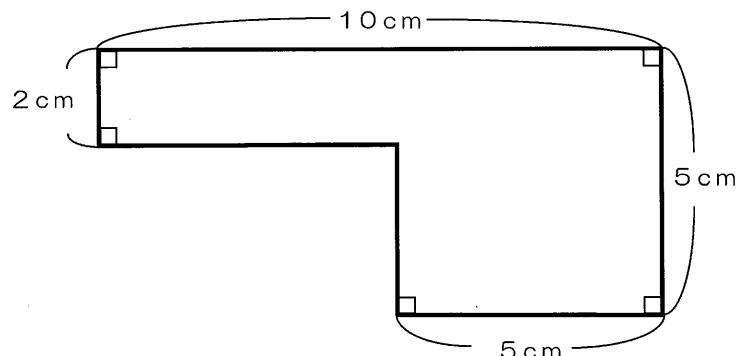
ア 10cm

イ 1m

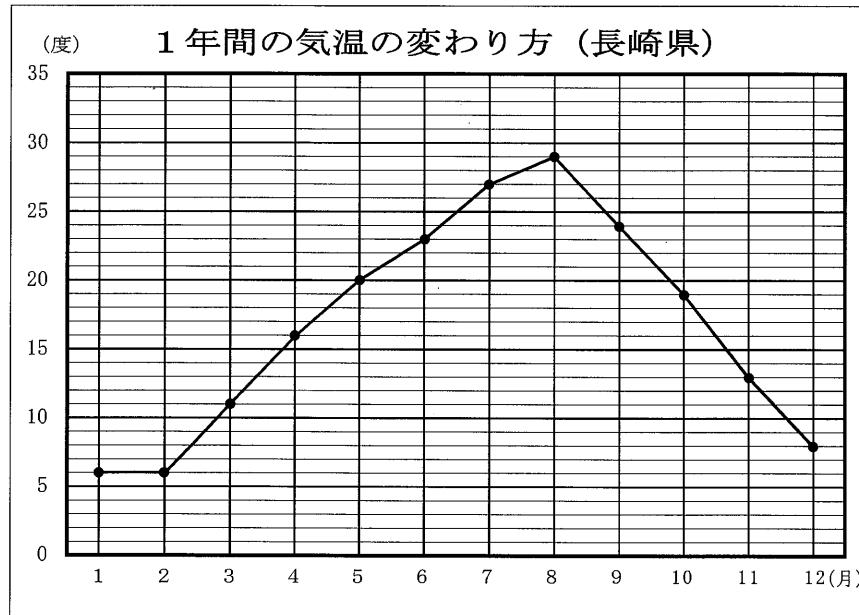
ウ 10m

エ 100m

(4) 下の図形の面積を求める式と答えを書きましょう。



下の折れ線グラフは、長崎県の1年間の気温の変わり方を表したものです。



- (1) 気温がいちばん高い月は何月ですか。また、その月の気温は何度ですか。
- (2) グラフから分かることを下のアからエの中からすべて選び、記号を書きましょう。
- ア 気温がいちばん低いのは12月である。
 - イ 気温の変化がいちばん大きかったのは、10月から11月である。
 - ウ 長崎県の気温は、地球温だん化のえいきょうで毎年少しづつ上がっている。
 - エ 気温が20度以上の月は、5か月ある。

これで、A問題は終わりです。
指じがあるまで、次のページを開かないでください。
ただし、A問題はかい答して（見直して）かまいません。

保健委員のよしこさんは、5年生へ向けて新聞をつくることにしました。

その新聞で、4月、5月、6月にけがをした5年生の人数とけがの種類をお知らせして、けがをしないようよびかけようと考えました。

そこで、けがをした5年生の人数とけがの種類を調べてまとめると、下のような「けが調べ」表になりました。

B 問題

(かい答時間 15分間)

月 しゅるい	けが調べ (4~6月) (人)		
	4月	5月	6月
すりきず	5	12	8
切りきず	2	7	(ア)5
打ぼく	3	9	4
その他	2	4	3
合 計	12	32	20
			64

(1) この表の(ア)のらんの「5」は、何を表していますか。表の中の言葉を使って書きましょう。

(2) 上の表から次のことがわかります。

3か月間にけがをした人の中で、半分の人が5月にけがをしている。

このことを、表の中の数と言葉を使って書きましょう。

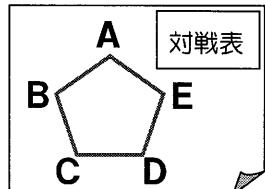
2

たくさんの**B**チームは、町のバスケットボール大会に出場しました。大会には、**A**から**E**の5チームが参加しました。

試合は、次のように行われました。

- どのチームも2試合する
- 対戦表の両どなりのチームと対戦する
(たとえば、**A**チームは、**B**チームと**E**チームと試合をします。)
- 大会の順位の決定の仕方

- ① 勝ち数が多いチームの順位が上になる。
- ② 勝ち数が同じ場合は、得失点差が大きいチームの順位が上になる。
【 得失点差 = 総得点 - 総失点 】



試合の結果は、下のようになりました。

チーム	勝ち	負け	そう 総得点 (とった得点の合計)	そう 総失点 (とられた点数の合計)	順位
A チーム	2	0	87	72	
B チーム	1	1	94	89	
C チーム	1	1	80	78	
D チーム	0	2	49	96	5
E チーム	1	1	80	55	

2回負けている**D**チームは5位です。たくさんの**B**チームは何位ですか。**B**チームの順位を書きましょう。その順位になるわけを、言葉と式を使って書きましょう。

これで、B問題は終わりです。

時間があれば、B問題はかい答して（見直して）かまいません。

ただし、A問題にもどってはいけません。